

「新しい生活様式」に対応した

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

事業所名：一般社団法人渡嘉敷ダイビング協会

業 種：請負業(渡嘉敷青少年旅行村)

代表者名：平田 春吉

1. 一定の距離（ソーシャルディスタンス）の確保方法
 - ・キャンプ場内が混雑しないよう、必要に応じて入場制限を実施する。
 - ・テントを設置する際、2m程度の間隔を空けるよう誘導する。
 - ・対面の距離を確保する。
2. 従業員の健康管理（保健衛生対策）の徹底
 - ・従業員の就業前の体温測定を実施する。
 - ・従業員のマスク等の着用、手洗い・手指消毒を徹底する。
3. 3密（密集、密接、密閉）の回避
 - ・管理棟内での従業員・来客者との打合せは、5人未満・2時間以内とする
4. 換気の徹底
 - ・管理棟内は窓の開閉による毎時2回以上の換気を実施する。
5. お客様への咳エチケット・手洗いのお願い
 - ・店舗入口に、咳エチケット・手洗いなどの感染症対策を、お願いする旨掲示する。
 - ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、利用をお断りさせていただく旨を掲示する。
6. 消毒・洗浄の徹底
 - ・消毒液を設置する。（設置箇所：受付・お手洗い）
 - ・利用後は、客席・テーブル、利用設備・機材等の消毒を実施する。
7. 独自の感染予防対策
 - ・トイレ・シャワールームの清掃、アルコール消毒の実施



↑ 受付カウンター仕切りシートに貼付